

フィリップ モリスは包括的たばこ規制  
を支持します (II)

平成 18 年 3 月 2 日

第 21 回厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会資料

2006年3月2日

厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会

フィリップ モリス ジャパン株式会社  
コーポレートアフェアーズ  
ディレクター ピーター・ニクソン

フィリップ モリスは包括的たばこ規制を支持します(II)

## Resume

1. 喫煙率低減のための数値目標の設定について

2. 未成年喫煙防止について

(参考資料 1 : 未成年喫煙の防止 (PMI web site) )

3. たばこ税について

(参考資料 2 : 密輸たばこへの取り組み (英国関税局) )

フィリップ モリス インターナショナル  
インターネット・サイト(抜粋)

目次

	頁
1. 未成年者の喫煙防止 . . . . .	1
2. アクセス防止 . . . . .	3
3. 教育プログラム . . . . .	5
4. マーケティング活動の基準 . . . . .	7
5. 主なプログラム . . . . .	9



国名をお選び下さい。



ホーム 検索 よくあるご質問 お問合せ サイトマップ

私たちのビジネ  
ス

喫煙と健  
康

私たちのビジネス環  
境

未成年者の喫煙防  
止

社会貢献活  
動

プレスセンタ  
ー

## 未成年者の喫煙防止



詳細はこちらへ

### サイト内のリンク

社会における活動  
[詳細](#)

当社のマーケティング規準  
[詳細](#)

### 外部サイトへのリンク

(英語のみのサイトもあります)

世界保健機関: 未成年者の喫煙について(英語)  
[詳細](#)

欧州委員会: 公衆衛生とたばこについて(英語)  
[詳細](#)

米国疾病対策センター: 世界未成年者たばこ調査(英語)  
[詳細](#)

ASH UK: 未成年者喫煙防止に関する資料(英語)  
[詳細](#)

社団法人日本たばこ協会  
[詳細](#)

健康・体力づくり事業財団: 健康ネット こども  
[詳細](#)

健康・体力づくり事業財団: 健康ネット 未成年喫煙・飲酒  
[詳細](#)

### よくあるご質問

未成年者に喫煙してほしくないということは、将来の顧客を失うことを意味しませんか?  
[詳細](#)

このサイトに掲載されているビデオを見るにはどうしたらいいですか?  
[詳細](#)

### 未成年者の喫煙防止に取り組む理由

私たちは子どもたちにたばこを吸ってほしくありません。これに対して懐疑的な方もいることでしょう。確かに私たちは、世界的な大手たばこ会社のひとつです。その私たちが誰かにたばこを吸ってほしくないと言うのはどうしてでしょうか？

その答えは簡単です。未成年者の喫煙防止はビジネス上意味あることだからです。当社の社員、株主、規制当局、成人喫煙者、そして社会全体が、私たちに未成年者の喫煙防止に取り組むことを望んでいます。社会の期待に応えずに、ビジネスを成功させることはできません。未成年者の喫煙防止は私たちのビジネスにおいて不可欠なのです。しかし、理由はそれだけではありません。

私たちは、未成年者の喫煙を防止することは正しいことであると信じています。そして、当社の製品は健康に重大な影響を及ぼすものであり、未成年者の喫煙を防止しなければならないと考えています。

#### ビデオ: 私たちの未成年者喫煙防止における取り組み



デイビッド デイビス コーポレート・アフェアーズ担当上級副社長

このビデオの音声は、英語のみとなります。

プレーヤーとスピードを選択してください

リアル [56K](#) [80K](#) [T1](#)  
ウィンドウズ [56K](#) [80K](#) [T1](#)

私たちは社会的責任というものを真剣に受け止めています。そして未成年者の喫煙は社会問題なのです。これは短期的な対応策と一度限りの禁煙キャンペーンで解決できる問題ではありません。必要なのは広範にわたる継続的な努力であり、私たちは長期的な解決策を見出すべく社会全体と協力していきたいと考えています。

未成年者の喫煙を防止するためには両親、兄弟姉妹、友人、教育関係者、販売店、規制当局、他のたばこ会社など、多くの関係者が共同して取り組む必要があります。私たちには果たすべき重要な役割があり、解決策を見出すために積極的に協力していきたいと考えています。その結果、将来たばこの販売量が減少したとしてもかまいません。

重要なのは効果的なプログラムが開発され、必要な資金を得て実施され、その結果未成年者の喫煙が減ることです。未成年者の喫煙防止に共同で取り組むことによって、こうしたプログラムの形成に必要な資源を確保し、支援や指針を提供できると私たちは考えます。

アクセス防止  
教育プログラム  
マーケティング活動の基  
準  
主なプログラム

現在、私たちはおよそ70カ国で未成年者喫煙防止プログラムを支援しています。これらのプログラムは、未成年者の喫煙防止教育と未成年者によるたばこ購入防止の法令導入に重点を置いています。

未成年者の喫煙防止プログラムに関する詳細については、左のトピックからご覧ください。

#### [日本における未成年者の喫煙防止活動への取り組み](#)

日本においては、たばこ会社と関連企業によって構成されている日本たばこ協会(TIOJ)が、関係各省庁と関係諸機関の支持を得て、未成年者の喫煙防止活動への広範な取り組みを推進しています。主な取り組みとしては、成人識別機能付自販機の開発・導入検証、販売店でのアクセス防止支援活動、未成年者の喫煙防止を啓発するコミュニケーションキャンペーンなどがあります。

フィリップ モリス ジャパンは、その一員としてTIOJが取り組んでいる未成年者の喫煙防止活動の一翼を積極的に担っています。また、未成年者の喫煙という複雑な社会問題への長期的な解決策を求め、関係諸機関との連携・協力を図っています。TIOJの活動の詳細については、右のリンクをご覧ください。

 [お友達にメールを送る](#)

[ホーム](#) [検索](#) [よくあるご質問](#) [お問合せ](#) [サイトマップ](#) [ご利用規約](#)

©2005 Philip Morris International Management SA